浜学園	6年							
	算数							
学習内容	11月の学習内容 No.32 図形の移動(1) No.33 図形の移動(2) No.34 場合の数(1) No.35 場合の数(2) No.36 整理と推理							
家庭学習ポイント	No.31「水問題(2)」を終えると、No.32・33「図形の移動(1)(2)」では、図形の回転移動や円の転がり移動の仕方やその面積の求め方、図形の平行移動の仕方や点の移動と面積の変化の仕方について学習します。複雑な面積などを求めるときには、どこの部分を求めたのか、メモを取りながら取り組みましょう。メモを取ることによって頭の中も整理できるので、ミスを減らすことができます。 回転移動では、回転の中心がどこなのかを確認し、図形式などを用いると解きやすいです。平行移動や点の移動の問題では「○秒後の状況」を図に書いて再現するとよいですね。No.32・33「場合の数(1)(2)」では、場合分けの仕方や順列の考え方、調べ上げの仕方、また選び方や色塗り問題、トーナメント戦などといった場合の数の解法を学習します。場合の数の調べ上げは自分でルールを決め、抜け漏れなく数えられるように工夫しましょう。							
課題の把握と解決策	チェック1	図形の移動の問題では、図形が動いたあとを図に書き込んでいますか？	チェック					
	解決策	かならずすべて書くことで「抜け漏れ」を防ぐことができます	□					
	チェック2	複雑な面積を計算するときは、どこを求めたものかメモしながら計算していますか？	チェック					
	解決策	こちらも「抜け漏れ」対策になります	□					
	チェック3	場合の数の問題で順序よく数えだしができていますか？	チェック					
	解決策	難関校ほど「数えだし」を要求する問題が増えている傾向があります	□					
	チェック4	硬貨による支払い金額の問題で、金額の大きいものを優先して数え出しができていますか？	チェック					
	解決策	問題によって対応法は変わってきます。適した対応法を1つ1つ確認していきましょう	□					
	チェック5	過去問の演習は順調に進んでいますか？	チェック					
	解決策	科目数×年度×受験校、かなり時間が必要になります。併願校などから始めましょう	□					

浜学園	6年		
	国語		
学習内容	11月の学習内容 「論説文」 「物語・小説・伝記」 「随筆文」		
家庭学習ポイント	「完全制覇」の読解は論説文の単元が2回、物語・小説・伝記の単元が3回です。知識分野では文学作品を学習します。物語文、随筆文ともに最後の単元となります。「合格達成への道」では語句総合と漢字の単元が4回です。語句と漢字は完璧に仕上げておきたいですね。文章を正確に速く読めてはいるが、解答をするのが遅い場合は、設問を考える際に意識すべき点の理解が不十分な可能性があります。出題意図を正確に見抜く必要があります。また、記述問題において、具体的な弱点が出てきやすい時期です。指している内容は分かっていても、言葉のパーツを繋げるのが難しくて文章に出来ないといった悩みも多いです。記述問題の解き方をもう一度確認しながら、焦らずに自信を持って学習に取り組みましょう。志望校の過去問に取り組んでいると思いますが、お子さんがどのように学習を進めているかチェックしてください。丸つけだけで終わってはいないか。自分の解答と赤本などの解説を照らし合わせているか。設問と本文を見比べて直しを行っているか。設問で問われていることを理解出来ているか。お子様に声かけをしてあげて下さい。また、「合格達成への道」ではこれから最後まで語句総合と漢字の単元が続きます。「知識の達人」や「電車の友」などを併用しながら完璧に仕上げていきましょう。		
課題の把握と解決策	チェック1	過去問の演習は順調に進んでいますか？	チェック
	解決策	使える時間は限られています。カレンダー上にプロットしていきましょう	□
	チェック2	文種ごとの読解法を思い出しながら取り組んでいますか？	チェック
	解決策	過去問演習など演習が多い今こそ、文種ごとの読解法をどんどん試していきましょう	□
	チェック3	記述問題の答え方が「我流」で困っていませんか？	チェック
	解決策	記述問題の答え方を、あらためてこの時期に確認しておきましょう	□
	チェック4	問題を解いたあとの直し、周辺学習の手順が決まっていますか？	チェック
	解決策	「解きっぱなし」にならないよう、意識的に手順を守るようにしましょう	□
	チェック5	語彙ををコツコツと増やす努力を続けていますか？	チェック
	解決策	知識をつける勉強は入試当日まで、と心得てコツコツ取り組みましょう	□

浜学園	6年							
	理科							
学習内容	11月の学習内容 No32　人体I（消化・骨と筋肉） No33　人体II（呼吸・血液の循環・排出） No34　地質総合（流水・地層・岩石） No35　エネルギー総合（光・音・熱） No.36　電気I（豆電球・発熱）							
家庭学習ポイント	11月は、力学、人体、地質総合、エネルギー総合、電気Iについて学習します。要点のまとめをしっかり熟読し、理解し、暗記できたと自分なりの納得感をもってから、問題を解いていくことが大切です。 地質総合では、川がつくる地形の名称、地層のでき方、堆積岩のでき方、火成岩のでき方を、どのようにそれらができるのかを把握した上で暗記していくことが重要です。入試においては、出題された際に確実に正解を導ける単元でもありますので、今のうちに正確に暗記しておきましょう。どのようにして、地形や岩石が出来るかの成り立ちとともに、正確な暗記ができていることが実際の試験において、高得点を獲得するためには、とても重要です。一度覚えた事柄でも、２～３日おいてから、もう一度、自分で言えるかどうかの確認をしておきましょう。エネルギー総合では、要点のまとめはを１度は最後まで読む必要がありますが、その後は、問題を解き、解説を必ず読み、自分できちんと理解した上で、１つ１つ確実に解き進めることがとても大切です。急がば回れです。入試までは、まだ２ヶ月ありますので、きっちりと解き進めていきましょう。							
課題の把握と解決策	チェック1	ばねの問題では、ばねの自然長とのびの長さを書いて整理してから解いていますか？	チェック					
	解決策	受験勉強も最終段階の今こそ、こういった基本を思い出して実行していきましょう	□					
	チェック2	浮力の問題をいまだに苦手にしていませんか？	チェック					
	解決策	「押しのけた分だけ押し返される」を今一度問題の中で実践してみましょう	□					
	チェック3	暗記分野の一問一答的な知識は完璧になっていますか？	チェック					
	解決策	「ルーティン」の学習としての知識学習は入試直前、当日まで続けましょう	□					
	チェック4	問題を演習することが得点力の向上につながっていますか？	チェック					
	解決策	常に問題を1問解いたら「この問題のポイントは何だったのか」を考えるようにしましょう	□					
	チェック5	過去問の演習は順調に進んでいますか？	チェック					
	解決策	科目数×年度×受験校、かなり時間が必要になります。併願校などから始めましょう	□					

浜学園	6年							
	社会							
学習内容								
家庭学習ポイント								
課題の把握と解決策			チェック					
			□					
			チェック					
			□					
			チェック					
			□					
			チェック					
			□					
			チェック					
			□					